

アンテナバラ 組立部品セット **KIT-DB-110V**

50Ω 不平衡 : 110Ω 平衡 1.8MHz~30MHz

許容入力電力 : 定格 100W / CW SSB 200W

サイズ50W×75H×30Dmm (突起物を除く) 重量 約 140g

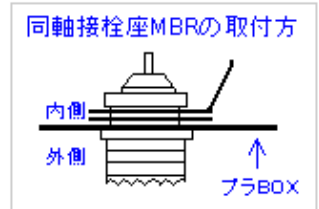
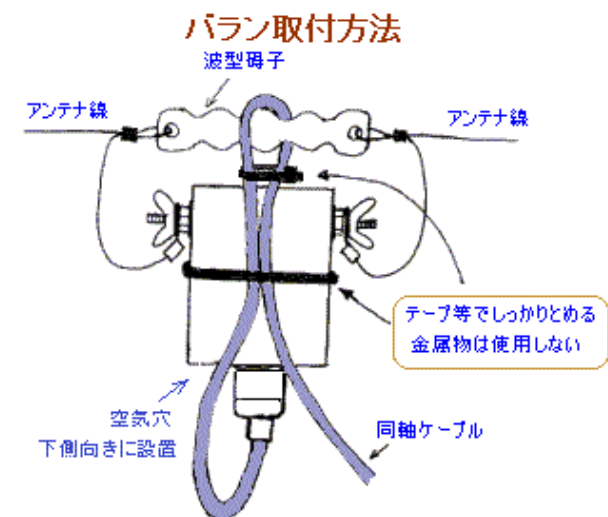
||||| 50Ω : 110Ω(112.5Ω) バラの作り方 |||||

- ①、コアの巻き方の通り、AコアとBコア2種類のコアを作ります
- ②、端末配線の通り結線配線し、半田付けします
- ③、プラボックスにボルトナット、M-BR (M型座) を取り付けます
- ④、巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- ⑤、接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

構成図

回路図

部品表
フェライトコア 5943000601--2
色別被膜2本より線15cm--4 2組2種(0.9と0.51mmのより線)
単線被膜線 0.51mm 30cm---1
0.9mm 色別被膜線40cm---2 (Bコア用)
M型接柱座 M-BR----1
ステンボルトナットワッシャー 蝶ナット、ラグ端子---2組
空気穴留めタッピングネジ---1
プラボックス---1
波型碍子---1
結束バンド---2



コアの巻き方 A/B 2種のコアを作ります

Aコア

- ①、色別被膜2本より線、2組2種合計4組と単線被膜線をコアに巻きます
- ②、①色別被膜2本より線をコアに約半分の長さで通します
- ③、半分の色別2本より線を2回巻き、もう片側半分の色別2本より線も図のように同様に2回巻き合計4回巻き(コア内通過数)
- ④、②色別被膜2本より線をコアに約半分の長さで通します
- ⑤、②色別被膜2本より線を図のように4回巻き(コア内通過数)
- ⑥、①②色別被膜2本より線2組目も同様に横にならべて4回巻き(コア内通過数)
- ⑦、単線を①②色別被膜2本より線2組の間に図のように8回巻き(コア内通過数)
- ⑧、4組の色別被膜2本より線の末端は、色別ごとに束ねて結線します
- ⑨、Aコア完成

Bコア

- ①、0.9mm 色別被膜線2本線をコアに約半分の長さで通します
- ②、半分の0.9mm 色別被膜線2本線を7回巻き(コア内通過数)
- ③、7回巻き目は、下図のように反対側に折り返します
- ④、もう半分の色別被膜線を図のように同様に6回巻き(コア内通過数)Bコア完成

SWR測定方法

コア完成例

有限会社 大進無線
 〒410-0022 沼津市大岡 2223-14
 TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962
 URL <https://www.ddd-daishin.co.jp/>
 E-mail info@ddd-daishin.co.jp

抵抗は短く接続します(コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)